

国語学習指導案

単元名 ごんぎつね (4時間目) 2023年9月23日(土) 第2校時

(めあて) ごんに問いかけた兵十とうなずいたごんの気持ちを考えよう

指導者 吉田 良美

目標:話し合い活動を通して、自分の考えを深めることができる。

時間	学習活動	児童の反応	○留意 ★評価
導入 10分	<p>①今までのふりかえりと本時のめあてを確認する</p> <p>6場面から視点の変化がある「ごん」⇒「兵十」</p> <p>*兵十の行動の確認と気持ちを考える活動へ*</p> <p>○「ようし。」と火縄銃をごんに向けたときの兵十の気持ちを考える。</p> <p>↓</p> <p>○ドンとうちました。</p> <p>↓</p> <p>○「おや。」</p> <p>視点の変化から、兵十はごんを心配して駆け寄ったのだろうか？</p>	<p>「撃ってやる。」「おっかあの敵をとる。」</p> <p>兵十の視点の変化に気づく 家の中⇒土間⇒ごん</p> <p>何かまたいたずらをされていないと心配をした。</p>	<p>○これまでの学習を想起できるように、ごん&兵十の気持ち曲線を提示する。(別紙)</p> <p>★学習課題に対しての期待を高めている。</p>
展 開 30分	<p>「ごん、おまいだったのか、いつもくりをくれたのは。」ごんは、ぐったりと目をつぶったまま、うなづきました、の場面</p> <p>発問1: ごんに問いかけた兵十は、どんな気持ちだったのだろう、兵十の心内語を考える。また、どこからそのように思うか。(叙述)</p> <p>ねらい: 互いの考えの相違点から考えを深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の考えの良さを見つける ・どうしてそのように考えたのかの理由を聞き、分からない点を質問する <p>*呼称の変化(6場面の中のみ)にも注目して考える</p> <p>ぬすつとぎつねめ ⇒ ごん、おまえ</p> <p>単なる動物 ⇒ 親しみを込めた呼び方</p> <p>撃って構わない獲物 ⇒ 撃つことは許されない</p> <p>憎らしい呼び方 ⇒ 感謝すべき存在</p>	<p>各自ワークシートに書き、その後でグループで話し合う。</p> <p>叙述① <u>銃をばたりと落したところから</u>、「取り返しのつかないことをしてしまった」と思っている。</p> <p>叙述② <u>青煙が細くというところから</u>、消えていくごんの命と言葉に表されない兵十の悲しい気持ちが伝わってくる。</p> <p>どうしてそのように呼び方が変化したのか考える</p>	<p>○うなずいたときのごんの気持ちを想像させる。</p> <p>○取り掛かりとして、列指名をして、多くの意見を出させる。</p> <p>★聴きあい活動をすることで一人一人の感じ方に違いに気づき、自分と異なる叙述を見つけることができる。</p> <p>★情景描写と登場人物の気持ちを結び付けて考えることができる。</p> <p>○意見がだせない児童に対しては、共感する意見を見つけるように指導する。</p>

		<p>発問 2 どうして茂平じいさんは、ちいさな私にこの話をしたのでしょうか。</p> <p>悲劇的な結果となってしまったが、自分の行いを悔やんだ兵十がこの事を村人に伝え、それを聞いた人がまた違う村人に伝えという形で「ごんぎつね」の話が語り継がれたのではないか。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>初めの一文につながる 「これは、わたしが小さい時に、…」</p>	<p>作者の意図を想像する</p> <p>①語り継いでいってほしいという兵十の（作者の願い）から小さい私に伝えたのではないか。</p> <p>②兵十の子どもが茂平じいさん？</p> <p>③悲しいお話を小さな子供にする意味はなんだろう等</p>	<p>○兵十とごんしか知りえないことを茂平じいさんが知っているということは、なぜだろうと疑問を持たせる</p>
<p>まとめ</p>	<p>10分</p>	<p>③本時学習の振り返りとまとめをする</p> <p>（撃ってしまった後の呼称の変化や情景描写より）兵十のごんへ対しての深い思いや後悔が表されていることに本文の叙述や友達の意見を聞くことを通して気づく。</p>	<p>単元ふりかえりカードを書く（毎時間）</p> <p>①授業への姿勢 ②新たな視点の発見 ③自らの考えの深まり</p>	<p>★グループで話し合ったことで、自分だけでは気付かなかった点に気づき、自分の考えを深めることができる。</p>

(板書計画)

物語のあらすじをつかもう



1 場面	兵十に（ ）をしたごん
2 場面	兵十にいたずらをしたことを（ ）したごん
3 場面	兵十の家に、（ ）を持っていったごん
4 場面	兵十と（ ）の話を聞いたごん
5 場面	兵十と（ ）の話を聞き、（ ）と思ったごん
6 場面	兵十に（ ）れたごん